

設立当初の事業年度の事業計画書

法人成立の日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人スオーノ・リッコ・アンサンブル京都

1 事業実施の方針

- ・設立当初の事業年度は、以下の事業を確実に実施することを目標とする。
- ・本法人の事業内容をより多くの市民に知っていただくため、現在ホームページの開設準備委員会を開催している。下記2.の内容を盛り込んで、完成させて行く。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位:千円)
① 学術、文化 芸術又は スポーツの 振興を図る 活動	30人規模のコンサートをスオーノ・リッコ・アンサンブル京都の主要なコンサートとして開催する。	8月30日に府民ホールアルティにて開催する。客演の人数は、令和4年12月のコンサートに準じ総員30人規模。	観客300人	1,100千円
② 社会教育の 推進を図る 活動	観客に演奏のすばらしさを、より身近に感じて頂けるサロンコンサートによって、テクニックをすぐ近くで見せて頂き、「この素晴らしい音楽教育を、もっと推進したい」「音楽の、さらに芸術の教育は、すばらしい」と感じて頂く。	5月27日に上牧で開催するがまだNPOを設立する以前である。  室内楽の、三重奏四重奏、もしくはピアノ五重奏。 3~5人。	観客 30~40人	100千円
③ まちづくりの 推進を図る活 動	駅、公共のスペース、公園、寺社仏閣などで無料で演奏を聴いて頂きまちの魅力をアップし京都に来てよかった！と感じて頂く。	今年度は、資金がなくてまだ実施できない。	観客20人	楽器の運搬、客演者の謝礼、楽譜の準備によって最低70千円が必要。

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位:千円)
④ 観光の振興を 図る活動	観光客に向けて、 観光のスポットで、 オプション・ツアーの 形の、有料コンサートを 開催する。	合奏団の本旨の、 異なる民族の美を 民族の境界線を超 えて、広く感受し て頂く事業である が、 ステージがまだ設 定できておらず、 本年度は実施でき ない。	観客 30 人	100 千円以上 ステージの 形によるが、 本年度はまだ 実施できない。
⑤ 経済活動の 活性化を図る 活動	どこの国でも同じだが、 古典芸術、クラシックの レベルを維持するだけで も、 国や自治体の支援を頂か ないと、立ち行かない。 欧では王や貴族の宮廷が 音楽を育てて、フランス 革命からは、 国の援助や「州立、王立」 という名の通り、 公的な援助でやっと成立 している。 その上で、 企業からの寄付も募って 文化庁の本拠にふさわし い活動とは何か？ 経済活動の活性化策を 財界とよく協議する。	本年度は、 左記の協議への 糸口をまず模索 する。	なし	理事長ひとり の、活動であ るから、 予算を必要と しない。
⑥ 情報化社会の 発展を図る活 動	動画で、高い音質の音声 を配信できるので、 これまでに無かった形の プロにも納得される形で クラシック音楽の情報を 発信する。 議論できる場を設けて、 切磋琢磨する。	本年度は、 左記の議論を可能 にする程の、 ハイレベルな研究 成果を準備する。	視聴者千人を めざす。	今年度は 準備段階。 理事長と、 音楽監督との 議論を重ね る。

<p>⑦ 子どもの健全育成を図る活動</p>	<p>子どもから大人へ、その大きな転回をする思春期から青年期に、今の日本では塾通い、目先の、小手先の実学だけが重視されている。</p> <p>古典、クラシックの、時代を超えて愛される魅力、先達らが追究した美の成果が、軽視されている。</p> <p>実学だけでなく、人生で困難にぶち当たったとき、深い悩みに感うとき、先達らが築きあげた美に心をふるわせた体験は、カネやモノではない価値として、困難を超える力を、若者に指し示す筈である。</p>	<p>本年度は、左記を実現する道を模索する。</p> <p>学校でのコンサートがあり得るが、月並みであり、既に実施されても</p> <p>左記の事業を実現しているとは言い難いのではないか。</p>	<p>観客 200 人</p>	<p>おおよそ 500 千円か。</p>
------------------------	---	--	-----------------	----------------------